



第2回目の読み聞かせに来ていただきました ～ 心が落ち着く時間です ～

先月から再開した「読み聞かせ」。今回は、14日（木）に、学校運営協議会委員の二ノ文様、二殿様、山川様に、読み聞かせをしていただきました。慌ただしい朝の時間ですが、大人も子供もほっと心が和む時間になっています。みんな静かに聞いているのですが、今回、中学年は面白いストーリーの絵本だったそうで、中学年についていただいた教育支援員の堀下先生によると、面白い場面では先生がどんな表情をしているのか、子供たちが先生の様子をちらちらうかがっていたのがおかしかったです（＾＾）。終わって感想を全体の前で言ったり、お互いに感想を言い合ったりする子供の姿もあったそうです。次回も楽しみです。保護者の方々も、ぜひ読み聞かせボランティアへの登録をよろしくお願いします。



前途洋々

ミシンがけは難しい！～学校支援ボランティアのご協力を得て実習～

14日（木）の3・4時間目、6年生は、家庭科の授業でミシンがけの実習を行いました。縫っているのはエプロンで、この日に仕上げることになっていました。今回は地域学校協働活動推進員の内田さんのコーディネートで、ミシン操作の支援ボランティアを募っていただき、富永様、二ノ文様、二殿様、坂田様、牧野様の5人の大先輩に来ていただきました。10人に対し5人の支援者についていただけるといふかなり恵まれた状況で作業を進めました。ミシンがけは、指導にかなり時間と手間を要します。今ミシンのない家庭も多いと思われますし、機械のつくりも複雑で慣れない作業ですから、たいへんありがたかったです。時間の終わりには、すべての子供たちが完成させることができました。作業を軌道にのせるまでが大変なのですが、ボランティアの皆様の指示で、スムーズに流れていきました。お話によると、「みんな手際よく上手に縫えましたよ」とのことでした。本当にお世話になりました！



7月のキャロッピーデーは「なす」をいただきました

今、なすが美味しい季節ですね。今回は、そのなすを、「なすとペンネのトマトソース」でいただきました。本町の給食で出るパスタはとてレベルが高いと思います。私も献立表にパスタ類があると、とても楽しみなのです。特に、この「なすとペンネのトマトソース」はお気に入りです。なすは、暑ければ暑いほどぐんぐん成長し、特に熱帯夜には大きく育つそうです。皮は栄養の宝庫だそうで、皮の紫色はポリフェノール的一种、ナスニンという色素です。目の疲れをとったり、血液をさらさらにしたりする効果があると言われています。なすは、日本には200種類以上、世界では何と1000種類以上あると言われています。6月上旬から収穫が始まり、霜が降りる前まで収穫できると聞いて驚きました。この夏、たくさん食べたいですね。

これが「なすとペンネのトマトソース」柔らかいなすとトマトソースがペンネによくからんで、とてもおいしいのです！

